

# 新ごみ処理施設建設計画 VOL.6

組合では新ごみ処理施設の設計・建設及び運営・維持管理業務（20年間）を一括して行う事業者の選定手続きを進めてまいりました。

このたび、荏原環境プラント株式会社 東日本営業部と建設工事請負契約を株式会社いずEサービスと運營業務委託契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。



狩野川対岸からのイメージ



天城北道路からのイメージ



## 契約について



### ◆建設工事請負契約

受注者 荏原環境プラント株式会社 東日本営業部  
期 間 令和元年9月26日から令和4年9月30日まで  
金 額 100億9,800万円（税込）

### ◆運營業務委託契約

受注者 株式会社いずEサービス  
期 間 令和4年10月1日から令和24年9月30日まで（20年間）  
金 額 85億5,619万2,000円（税込）

※株式会社いずEサービスとは、  
荏原環境プラント株式会社が100%出資し設立した、「新ごみ処理施設」の運営・維持管理業務のみを行う会社です。



## 市民説明会の開催について



新ごみ処理施設の概要・特徴と稼働までのスケジュールについて、説明会を開催いたします。皆さまの参加をお待ちしています。

### ① 《伊豆市開催》

11月17日（日） 19時 修善寺生きいきプラザ 1階 第1・2会議室  
（伊豆市小立野 66-1）

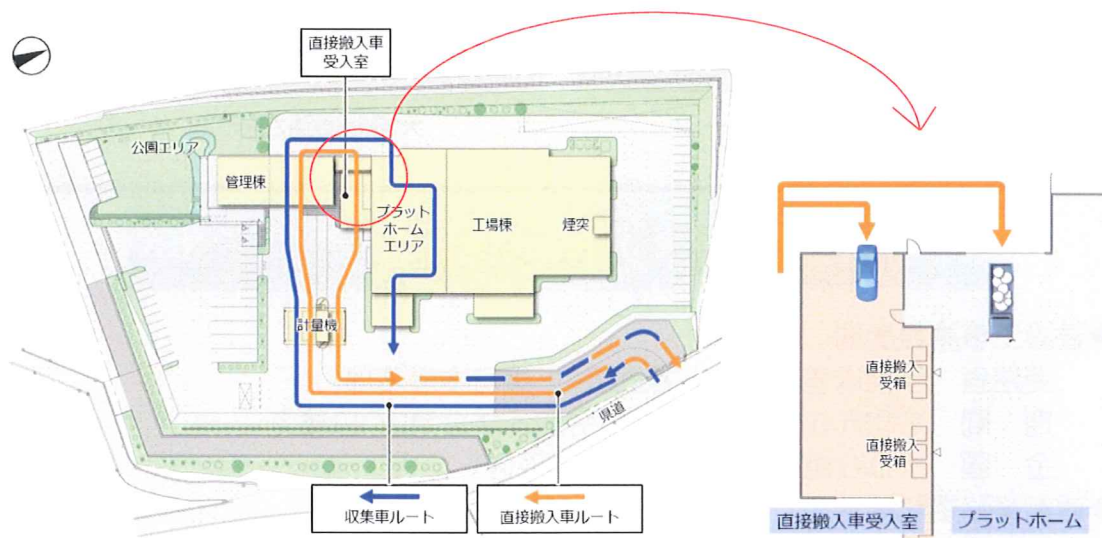
### ② 《伊豆の国市開催》

11月24日（日） 19時 長岡総合会館アクシスかつらぎ 2階 会議室2  
（伊豆の国市古奈 255）

## 新ごみ処理施設の特徴

### <誰もが使いやすい安全な施設>

- ごみ収集車と直接持ち込み車両（市民）の搬入ルートを施設入口から出口合流部まで分離することにより、安全性が向上します。
- 直接持ち込みごみをスムーズに受入れるため、直接搬入車受入室を設けます。
- 直接搬入車受入室には、可燃ごみ受箱、可燃粗大ごみ置き場を設けます。
- 多量にごみを持ち込む場合には、ごみ収集車と同様にプラットフォームで受入れます。



### <災害に対応した強い施設>

- 施設の耐震安全性を確保することにより、災害時のごみ焼却が可能です。
- 災害時に停電となっても、自家発電（非常用発電機）により施設を始動し、その後はごみ発電により自立運転が可能です。
- 管理棟の会議室と研修室を一時避難者が宿泊可能なスペースとします。

### <環境やごみ処理の仕組みを学べる施設>

- 展示や映像により、循環型社会におけるごみ処理施設の役割や仕組みを学ぶことができます。
- 管理棟のエントランスホールには、自由に利用できる学習コーナーを設けます。

※これらは施設の特徴の一部です。市民説明会ではその他の特徴についても説明いたします。

伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合 TEL: 0558-88-4500

ホームページ: <https://www.izuizunokunihaikibutsukumiai.jp>

バックナンバーについては、こちらで確認願います。

伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合

検索 